

「第1回船城っ子の未来を考える会」を終えて…

平成30年度からの船城小学校コミュニティ・スクール導入に向けて、12月19日(火)に『第1回船城っ子の未来を考える会』を行いました。当日は地域の方・保護者・教職員30名の参加者がありました。丹波市教育委員会より、この会のねらいについての説明の後、6～7名のグループで「船城小校区の子どもたちがどう育ってほしいのか」を話し合っていました。



グループ協議で出てきた
主な意見をまとめると・・・

- ふるさとの良さや大切さを知り
ふるさとの誇りが持てる子どもに
育ててほしい
- 自分の力で未来を切り拓くための
人間力、コミュニケーション能力を
高めてほしい
- 未来を切り拓くための基礎学力を
身につけてほしい



終始和やかな雰囲気での話し合いが進みました。建設的な意見ばかりで、地域・保護者の方々の子どもたちへの想いが強く感じられました。「私一人がこんな事を思っているのだろうか」と不安でしたが、他の皆さんにも同じ意見があり安心しました。」と言われた方や、「多くの地域・保護者の方の話が聞け、この会に参加して良かった。」と言われた方もおられました。

『第2回船城っ子の未来を考える会』では、「第1回会議で出された意見を実現していくために、地域・家庭・学校がどうしていくのか？」を話し合ってください。

『第2回 船城っ子の未来を考える会』

平成30年1月18日(木) 19時30分～ ふなき荘

多くの地域・保護者の皆様のご参加をよろしくお願いいたします。